

横断幕を贈呈 仁多郡中学校ホッケー新人戦



▲贈呈された横断幕と選手たち

10月7日、仁多郡中学校ホッケー新人戦が横田中学校ホッケー場で開催されました。これまでの練習の成果を発揮し、白熱した試合となりました。

また、来年8月に奥出雲町で開催される第48回全日本中学生ホッケー選手権大会へ向け、新チームとしてのスタートとなりました。

大会後、塔村教育長より仁多・横田両中学校へ激励の横断幕を贈呈。地元で開催される全国大会での活躍を期待します。

駐日インド大使館を訪問 東京五輪ホッケー競技事前キャンプ誘致



▲面会の様子

9月22日、2020年東京五輪ホッケー競技事前キャンプ招致委員会が駐日インド大使館を訪問しました。

チノイ大使、ルパル参事官と面会し、インドナショナルホッケーチームのキャンプ誘致について要請を行いました。

チノイ大使には協力についてご了解をいただき、事前キャンプ誘致へ向けてのご助言をいただきました。

町有3基目の小水力発電所が完成 三沢発電所運転開始式



▲運転開始式の様子

平成28年度から大規模改築に着手した三沢発電所が完成し、10月30日に運転開始式が行われました。

式には、島根県企業局山崎局長をはじめ多くの来賓が出席され、水車と発電機の運転を見届けました。

三沢発電所で発電された電力は、中国電力株式会社を経由し、奥出雲電力株式会社に供給されることから、エネルギーの地産地消の推進が一層図られます。

平成29年度島根県種畜共進会が開催されました

10月21日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で、平成29年度島根県種畜共進会が開催されました。

県内の市町村から選抜された肉用種牛46頭、乳用種牛35頭が出品され、発育、栄養度などについて審査が行われました。

奥出雲町を代表して、肉用種牛の部に7頭、乳用種牛の部に6頭を出品したところ、若槻隆さん（横田）の出品牛「フレイリー アトニー マスカット」号が乳用種牛・第4区未經産牛Dで首席に選ばれました。

また、他の出品牛も多くが上位入賞を果たし、奥出雲町の名声を高めました。

これからも地域をあげて優良牛の生産と飼養頭数の確保に取り組んで参ります。



▲「フレイリー アトニー マスカット」号の審査中の様子

平成29年度島根県種畜共進会成績(主なもの)

肉用種牛の部	出品区		成績(序列)		名号	出品者	地区
	第3区	若雌牛	優秀賞	5席	あや	福 田 明 善	阿井
			優秀賞	7席	ゆずは	野 沢 逸 男	八川
			優秀賞	8席	かつはな	(一社)奥出雲町農業公社	
			優秀賞	11席	みずき5	永 井 康 夫	鳥上
	第4区	成雌牛	優秀賞	5席	かつみ6	部 田 房 子	八川
優秀賞			7席	きよわかみくに	藤 原 光 雄	八川	
乳用種牛の部	出品区		成績(序列)		名号	出品者	地区
	第3区	未經産牛C	優秀賞	次席	マリン エディー ウィッシュ	和 泉 芳 邦	横田
	第4区	未經産牛D	優秀賞	首席	フレイリー アトニー マスカット	若 槻 隆	横田
			優秀賞	次席	マリサ マセティ ニタ	高 橋 護	鳥上
	第6区	経産牛B	優秀賞	4席	クレマス ワンショット リーマンス	小 池 俊 彦	横田

薫り高い芸術文化を楽しむ おくかるフェスタ



▲タイ、ナイジェリアなど8カ国から集まった出場者

10月から11月にかけて、町内で行われる芸術文化イベントを楽しむ奥出雲町まちじゅう文化祭（通称おくかるフェスタ）が開催されました。

今年は、島根県古代文化センター主任研究員の吉松大志さんを講師に迎え、「オオナムチノミコトの郷奥出雲」と題した講演会を行ったほか、国の名勝指定を記念した櫻井氏庭園を鑑賞しながらのお茶会を開催するなど新たな試みが行われました。

また、11月5日には横田コミュニティセンターで奥出雲町文化協会主催の「世界の民族衣装ファッションショー」が開催されました。島根大学に留学している世界各国の学生などが自国の民族衣装を着て登場し、自国の文化などを紹介しました。異国の文化を身近に感じられる機会となりました。

インドの大学生との交流事業 奥出雲町でホームステイ



▲横田高校生とインドの大学生

日本政府が推進する対日理解促進交流プログラムの一環として、科学技術交流をテーマに1週間の日程で、インドの大学生23人が島根県を訪れました。

10月28日には奥出雲町を訪れ、奥出雲たたらと刀剣館で文化体験が行われました。学生たちは、古くから伝わる製鉄技術についての説明に熱心に耳を傾けていました。刀鍛冶見学では、初めて見る実際の日本刀に興味津々で、刀の重さや当時の武士の戦い方など、多くの質問をしていました。

また、同日から1泊2日のホームステイが行われ、7組のホストファミリーの協力のもと、町内の観光地を訪れたり、家庭料理を堪能したりして過ごしました。

29日には、横田高校でホッケーに挑戦しました。はじめは緊張した様子でしたがホッケーを通して、高校生との交流が深まり、楽しい時間を共有することができました。

第101回仁多郡陸上競技大会 ハードル選手の安部孝駿^{たかとし}さんが来場



▲安部選手が出場した110mハードル

10月8日、三成公園陸上競技場で第101回仁多郡陸上競技大会が開催されました。

今回の大会には、8月にロンドンで行われた世界陸上の400mハードルに日本代表として出場された安部孝駿選手（デサントTC所属）を特別招待しました。

安部選手は中学生との110mハードルの特別レースに出場されました。日本トップレベルの走りに応援席からは歓声が沸き上がり、会場が盛り上がりしました。

また、町内の小中学校の児童・生徒、各地区の選手などが各種目に参加し、日頃の成果を競い合いました。



▲町内の選手も各種目で健闘

ジャベリックスローで全国3位 島根県記録も更新



▲鹿野さん、岸達也監督

第48回陸上ジュニアオリンピックが10月27日から3日間、神奈川県横浜市の日産スタジアムで行われ、女子ジャベリックスローに出場した鹿野華蓮さん（仁多中）が45m67cmを記録、3位に入賞し、更には島根県記録を更新されました。

11月1日、勝田町長に結果報告に来られた鹿野さんは「入賞できるとは思っていませんが驚いています。今回の結果は自信につながりました」と感想を述べました。

ジャベリックスローは、やり投げのルールに準じターボジャブと呼ばれる長さ約70cmのプラスチック製ロケットを投げる競技です。

鹿野さんはスポーツ少年団で野球経験があり、現在はソフトボールと陸上競技を続けながら、肩の強さを生かせるこの競技で中学1年生から3年連続で県代表としてジュニアオリンピックに出場されています。